
令和6年 第4回 高千穂町議会定例会会議録(第5日)

令和6年12月20日(金曜日)

議事日程(第5号)

令和6年12月20日 午後1時30分開議

- 日程第1 議案第74号 公の施設に関する条例の一部改正について
日程第2 議案第82号 町道路線の廃止及び認定について
日程第3 発委第2号 議会・議員活動の豊富化、議員報酬の適正化に関する特別決議について
て
日程第4 閉会中の継続調査の申し出について
日程第5 議員派遣について
-

本日の会議に付した事件

- 日程第1 議案第74号 公の施設に関する条例の一部改正について
日程第2 議案第82号 町道路線の廃止及び認定について
日程第3 発委第2号 議会・議員活動の豊富化、議員報酬の適正化に関する特別決議について
て
日程第4 閉会中の継続調査の申し出について
日程第5 議員派遣について
-

出席議員(13名)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1番 藤田 利廣議員 | 2番 田中 義了議員 |
| 3番 佐藤さつき議員 | 5番 板倉 哲男議員 |
| 6番 磯貝 助夫議員 | 7番 本願 和茂議員 |
| 8番 中島 早苗議員 | 9番 馬原 英治議員 |
| 10番 坂本 弘明議員 | 11番 工藤 博志議員 |
| 12番 富高健一郎議員 | 13番 富高 友子議員 |
| 14番 佐藤 定信議員 | |
-

欠席議員(なし)

職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

局長 興梶 恵志

書記 興梶 貴

説明のため出席した者の職氏名

町長	……………	甲斐 宗之	副町長	……………	藤本 昭人
教育長	……………	戸敷 二郎	総務課長	……………	興梶 貴俊
財政課長	……………	霜見 勉	総合政策課長	……………	湯川 哲
税務課長	……………	谷川 保孝	町民生活課長	……………	佐伯 竜也
企画観光課長	……………	安在 浩	福祉保険課長	……………	飯干 由紀
農林振興課長兼農業委員会事務局長	……………				佐藤 峰史
農地整備課長	……………	江藤 武憲	建設課長	……………	甲斐 徹
会計管理者	……………	佐藤 美和			
保健福祉総合センター所長	……………				工藤加代子
上下水道課長	……………	飯干 和宣			
教育委員会次長兼教育総務課長	……………				林 謙一
監査委員	……………	中尾 清美			

午後 1 時 30 分開議

○事務局長（興梶 恵志事務局長） 御起立をお願いいたします。一同、礼。

〔起立・礼〕

○事務局長（興梶 恵志事務局長） 御着席ください。

○議長（坂本 弘明議員） これから、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

日程第 1. 議案第 7 4 号

日程第 2. 議案第 8 2 号

○議長（坂本 弘明議員） 日程第 1、議案第 7 4 号から日程第 2、議案第 8 2 号までの議案 2 件を一括議題とします。

初めに、この議案 2 件について、総務産業常任委員長の報告を求めます。委員長、磯貝助夫議員、登壇願います。

○総務産業常任委員長（磯貝 助夫議員） 報告書。

第 4 回高千穂町議会定例会において、総務産業常任委員会に付託された建設課所管 1 件、総務

課所管1件について、令和6年12月11日に審査を終了しましたので、高千穂町議会会議規則第41条の規定により、下記のとおり報告いたします。

まず、建設課所管。

議案第82号町道路線の廃止及び認定について。

押方の町道大橋線は、国道218号バイパス完成と既設国県道の路線見直しに伴い、高千穂町に移管された路線であります。令和6年2月に国土調査における地籍調査が完了し、登記上の起終点地番が変更となり確定したため、現在の認定区間を廃止し認定替えするもので、道路法第8条2項及び第10条3項の規定に基づき、議会の議決を求めるものです。

説明を受け、質疑に移りました。

質疑、全ての路線は、役場に近いほうが起点となるのか。

答弁、必ずしもそうではない。逆の場合もある。

質疑、地籍調査が終わったことにより、廃止・認定できるのか。

答弁、この地区の地籍調査が終わり、令和6年2月に登記されたためである。

討論なく採決の結果、全員賛成で認定すべきものと決しました。

委員会からの意見として、観光客等の安全性を考慮し、町道周辺の環境整備や一方通行化も検討するよう要望した。

次に、総務課所管。

議案第74号公の施設に関する条例の一部改正について。

令和6年4月に高千穂町国民健康保険病院が、西臼杵広域行政事務組合西臼杵医療センターへ経営統合されたことから、国保病院に設置されている高千穂町介護ステーションを本町の公の施設から削除するものです。

本ステーションは、病気等により、家庭において、寝たきりの状態にある老人及び居宅において継続して治療を受ける状態にある者に対し、家庭において、より安定した治療生活を送れるよう支援する施設です。

本来であれば、令和6年第1回定例会において提案改正すべき事項であったが、改正漏れにより、今回提案しました。

説明が終わり、質疑に移りました。

質疑、名称は変わるのか。

答弁、変わらない。

質疑、五ヶ瀬町、日之影町にも同様の施設があるのか。

答弁、本町国保病院のみ設置されている。

討論なく採決の結果、全員賛成で可決すべきものと決しました。

なお、ここで補足説明をさせていただきます。

訪問看護については、日之影町は日之影町国民健康保険病院から、五ヶ瀬町は熊本県の山都町国民健康保険そよう病院から、訪問看護を受けることができます。

以上、補足説明を終わります。

以上、総務産業常任委員会委員長、磯貝助夫。

○議長（坂本 弘明議員） 以上で、総務産業常任委員長の報告が終わりました。

これから、ただいまの委員長報告に対する質疑を行います。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（坂本 弘明議員） 質疑なしと認めます。

続いて、議案第74号から議案第82号までの討論、採決を行います。

初めに、議案第74号公の施設に関する条例の一部改正についての討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（坂本 弘明議員） 討論なしと認めます。

これより採決を行います。議案第74号に対する委員長の報告は、原案のとおり可決すべきものと決した旨の報告でありました。

よって、議案第74号について、委員長報告のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（坂本 弘明議員） 起立全員であります。したがって、議案第74号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第82号町道路線の廃止及び認定についての討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（坂本 弘明議員） 討論なしと認めます。

これより採決を行います。議案第82号に対する委員長の報告は、原案のとおり可決すべきものと決した旨の報告でありました。

よって、議案第82号について、委員長報告のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（坂本 弘明議員） 起立全員であります。したがって、議案第82号は委員長報告のとおり可決されました。

日程第3. 発委第2号

○議長（坂本 弘明議員） 次に、日程第3、発委第2号議会・議員活動の豊富化、議員報酬の適

正化に関する特別決議についてを議題とします。

なお、この発委は、お手元に配付のとおり、議会運営委員長から提出されたものであります。初めに、事務局長に決議文を朗読させます。

○事務局長（興梠 恵志事務局長） それでは、決議文を読み上げます。

議会・議員活動の豊富化、議員報酬の適正化に関する特別決議。

地方分権改革の進展や各町村議会における議会改革の取組により、町村議会議員の活動量は増加しているが、その議員報酬の水準は30年以上ほぼ変化のないままとなっており、都道府県議会議員、市議会議員と比べ著しく低い水準となっている。現在、町村議会議員のなり手不足問題が深刻化しているが、このことが要因の一つと考えられる。

このような中、全国町村議会議長会においては、令和6年5月22日に議会に多様な人材の参画を促す観点から、更なる議会改革を進め、議会・議員の活動量を豊富化し、住民の理解を得ながら議員報酬の適正化を図っていくことを決議されたところである。

議会・議員の活動及び議員報酬の水準については、各町村議会において判断するものであるが、地方自治における議会の重要性を考えた場合、それぞれの町村議会が一定水準以上の活動をし、議員報酬の水準を確保していくことが重要である。

このため、それぞれの町村議会の活動内容を充実し、住民の理解を得て、市議会議員との均衡を踏まえ、町村長の給料月額の47%程度を目指すこととする。

今後、高千穂町議会は、更なる議会改革を進め、議会・議員の活動量の豊富化と議員報酬の適正化に向けて取り組むことをここに誓う。

以上、特別決議する。

令和6年12月20日、宮崎県高千穂町議会

以上です。

○議長（坂本 弘明議員） 以上で、朗読が終わりました。

お諮りします。発委第2号については、質疑・討論を省略したいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（坂本 弘明議員） 異議なしと認めます。したがって、発委第2号については、質疑・討論を省略することに決定しました。

これより採決を行います。発委第2号について、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（坂本 弘明議員） 起立全員であります。したがって、発委第2号は原案のとおり可決さ

れました。

なお、決議文の取扱いにつきましては、議長に一任願います。

日程第4. 閉会中の継続調査の申し出について

○議長（坂本 弘明議員） 次に、日程第4、閉会中の継続調査の申し出についてを議題とします。

お手元に配付のとおり、議会運営委員会、九州中央自動車道整備促進対策特別委員会、鉄道公園化に関する特別委員会の各委員長から、会議規則第75条の規定に基づき、閉会中の継続調査申出書が議長に提出されています。

ここでお諮りします。各委員長の申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（坂本 弘明議員） 異議なしと認めます。したがって、各委員長の申出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定しました。

日程第5. 議員派遣について

○議長（坂本 弘明議員） 次に、日程第5、議員派遣についてを議題とします。

お諮りします。会議規則第129条第1項の規定に基づき、お手元に配付したとおり、議員を派遣することにしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（坂本 弘明議員） 異議なしと認めます。したがって、お手元に配付のとおり、議員を派遣することに決定しました。

ここで、町長から挨拶があります。

○町長（甲斐 宗之町長） 令和6年第4回高千穂町議会定例会の閉会に当たりまして、一言お礼の御挨拶を申し上げます。

去る12月6日に開会をいただきました本定例会におきましては、承認1件、条例案件4件、各会計補正予算7件、その他2件の合計14件の重要案件について、15日間にわたりまして慎重に御審議いただき、いずれの議案も原案どおりに、御承認をいただきました。誠にありがとうございました。

委員会を含め、様々に御質問、また今後につながる御提言もいただきました。そのような御意見、御提言を通して、本町が直面する諸課題を再認識し、様々な改善策につなげ、また施策内容を見直しながら、今後の町政運営に活かしてまいりたいと存じます。

現在、新年度予算編成を行っておりますが、新年度以降の具体的な方策につながる建設的な議

論を交わすことができましたこと、大変ありがたく感じた次第であります。

今後とも、町民目線に立った行政運営に取り組み、活気ある高千穂町づくり、全ての世代が地域に自信と誇りを持ち、安全、安心に暮らしていける持続的なまちづくりに取り組んでまいり所存でございます。

さて、開会日には、九州中央自動車道五ヶ瀬高千穂道路の一部である（仮称）童里トンネルの貫通式が来る1月8日に開催される予定であることをお伝えいたしました。本日、記者発表により、来週の12月23日の月曜日に九州地方整備局において社会資本整備審議会道路分科会九州地方小委員会が開催され、平底・蔵田間の計画段階評価についての第1回審議が行われることが分かりました。ルート選定や環境影響調査など具体的調査の進め方や、政策目標、意見聴取方法などについて審議が行われる見込みでございます。小委員会は3回開催される見込みですが、ぜひ、早期のルート選定、またその後の事業化を期待するものでございます。

結びに、議員各位におかれましては、年末も残すところあと僅かとなり、寒さも大変厳しさを増してまいりました。体調管理に御留意の上、御自愛いただきながら、本町発展のため、御尽力、また御協力を賜りますようお願いを申し上げます、お礼の御挨拶とさせていただきます。誠にありがとうございました。

○議長（坂本 弘明議員） 閉会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

12月6日から本日までの15日間、議員各位におかれましては、熱心に御審議を賜り、厚くお礼を申し上げます。

また、町長はじめ執行部各位には、懇切丁寧な答弁をいただき、心からお礼を申し上げます。

今年を振り返りますと、元旦の能登半島地震に始まり、8月には南海トラフ地震臨時情報が発表されるなど、改めて防災への備えの重要性を再認識する1年となりました。

ここ数年は物価高騰が続いており、本町を取り巻く情勢も非常に厳しい状況にありますが、議員各位並びに執行部各位ともに、町政発展になお一層の御尽力をお願いいたします。

結びに、来る年が高千穂町、そして皆様方にとりましてすばらしい1年となりますことを御祈念申し上げ、12月定例会の閉会に当たっての挨拶といたします。

○議長（坂本 弘明議員） 以上をもちまして、本日の日程は全て終了しました。

これで、令和6年第4回高千穂町議会定例会を閉会します。

○事務局長（興梠 恵志事務局長） 御起立をお願いいたします。一同、礼。

〔起立・礼〕

午後1時47分閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

年 月 日

議 長

署名議員

署名議員